

産業廃棄物処理計画書

平成29年7月21日

都道府県知事
(市長)

殿



〒872-1105 大分県豊後高田市西真玉1019-1

株式会社 真玉キャトルファーム

提出者

代表取締役 桑原 勝洋

住所

TEL 0978-25-5789

氏名

FAX 0978-53-5274

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	真玉キャトルファーム
事業場の所在地	豊後高田市西真玉1019-1
計画期間	平成29年6月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	0/農業(畜産業)
②事業の規模	肉牛 900頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥化 動物の死体 化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長、廃棄物処理方針の決定
各種事項の決定



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	7000 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物死体
	排出量	7000 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		
飼養管理の改善			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	4800 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	4800 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	2 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2700 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	2 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2700 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	全処理委託量	0 t 2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組)	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	0 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			